

2014 年度春合宿

2015 年春に山陰方面への旅行を行いました。ここでは私(当時 2 年生)の行程を中心に紹介します。



1 日目

東京－(東海道本線)－沼津－浜松－豊橋－大府－(武豊線)－武豊－大府－(東海道本線)－米原－(神戸より山陽本線)－姫路

今となっては希少となった、東京発沼津行に乗車し、東海道をひたすら下る旅にまずは 2 年生(当時)3 人で出発。途中、最近電化された武豊線に寄って、大府にてもう一人の 2 年生と合流してからもただ下り、姫路まで。後からそれぞれやって来た 1 年生 2 人を迎え、名物の唐々鍋(辛い)を食べ、就寝となりました。

2 日目

姫路－(姫新線)－播磨新宮－佐用－津山～昼食・観光－(因美線)－智頭－鳥取－(バス)－鳥取砂丘－鳥取

「白過ぎ城」(右上写真：とっても綺麗でした)を横目に、少し遅めに姫路を出て、住宅街から片田舎の風景を走り抜け、津山という岡山県内の町に着きました。ここには、西日本第 2 位の規模の扇形機関庫があり、現役です。津山ホルモンうどんという B 級グルメにあり



ついて、歴史的な街並みを見てから、列車に乗って鳥取へ到着。ここから折角ということで、バスで砂丘へ。夕暮れ時に到着し、砂丘の向こうの海のそのまた向こうに沈む真っ赤な夕日は言葉にできないほど美しいものでした。みな興奮して砂丘を駆け上り、疲れた上に靴の中が砂まみれになっていたのはいい思い出です(左写真)。戻ってからはカレーラーメンを食し、投宿です。

3 日目

鳥取－(山陰本線)－米子－(伯備線)－新見－(姫新線)－津山－(津山線)－岡山－(吉備線)－総社－(伯備線)－倉敷

朝の通勤時間帯にもかかわらず、人っ子一人おらず、架線もない高架駅鳥取に皆で驚きながら、山陰本線を西に。米子から再び山陽方向に戻りに新見を経由し、雨の津山に戻ってくると、D51 型蒸気機関車(通称:ナメクジ)を組み立てているのがホームから望めました。なんでも、保存用にトレーラーで運んで来たそうです。少し遠回りをして倉敷に至り、倉敷では夕食にデミかつ丼なる名物を食し、主役である 3 年生を迎え、宿に入りました。

4 日目

倉敷－(山陽本線)－福山－(福塩線)－府中－三次
－(三江線)－石見川本－江津－(山陰本線)－出雲
市－米子

この日は少し早めに倉敷を出発し、ローカル線に乗り継ぐと途中の府中駅からは雪が降り始め、先行きが危ぶまれましたが、予定通り三江線に乗車。ここは日本屈指の超閑散路線で、乗り逃すと次は7時間後という驚異の路線です。さらに途中で沿線一の規模という小さな駅で降ろされ、外へ。すると、観光ボランティアの方がいて紹介していただいた島根県内なのに広島風お好み焼きの店で昼食をとりました。でもこのお好み焼きを食さず、雪舞うなか、バスとレンタサイクルを爆走させ、突貫石見銀山小旅行に、各学年の精鋭1人ずつが向かいました。腹を満たした面々は引き続き、増水した江の川を車窓に写しながら終点へ。そこから乗り継ぎ、途中の太田市で精鋭たちとも合流し、出雲市で乗換え、宍道湖を横目に到着しました。



5 日目

米子－(山陰本線)－伯耆大山～撮影－(伯備線)－黒坂
～撮影(徒歩等)～根雨－(伯備線)－備中神代－(芸備
線)－備後落合－三次－広島－(山陽本線)－海田市－
新山口

この日は撮影班4人、呉班2人、ゆったり班1人に分かれ、早朝から行動。撮影班(右上写真)はなかなか散々な目に遭いましたが、無事脱出し、分岐接続駅にもかかわらず秘境駅認定されている備後落合駅(右写真)を通り、新山口に夜遅く到着し、宿泊にて解散、翌日から各々帰途につくこととなりました。



6 日目

新山口－(山陽本線)－宇部－(宇部線)－宇部新川－(小野田線)－長門本山－雀田－小野田－
(山陽本線)－下関－小倉－(鹿児島本線)－戸畑－(若戸航路¥100)－若松－(筑豊本線)－折尾
－新飯塚－(後藤寺線)－田川後藤寺－(日田彦山線)－夜明－(久大本線)－久留米－(鹿児島本
線)－原田－(筑豊本線)－桂川－(篠栗線)－長者原－(香椎線)－宇美－香椎－(鹿児島本線)－
博多－(福岡市営地下鉄)－福岡空港－(LCC)－空港第2ビル－(総武本線)－

解散してから部員は秋芳洞に行ったりしましたが、私は小野田線雀田支線(1日3本)など閑散路線を、乗り換え時間全て数分で乗り継ぎ続け、福岡空港で同級生と合流して博多ラーメンを食べ、LCCにて帰還しました。この日の総乗換数は22回でした…。